



## 1. 第77回入学式、令和5年度始業式・対面式をおこないました。

ご入学、ご進級おめでとうございます。

桜花満開の好季節です。4月7日(金)に入学式、4月10日(月)には始業式をおこない、新たに希望に満ちた243名の新1年生を迎えることができました。

新1年生は、新しい学校での学習や生活に希望といくらかの不安を抱いて、入学式を迎えたことと思います。また、新2、3年生は新たな学年、クラスに期待を膨らまし、始業式を迎えたことと思います。

私たち教職員は、そのような子どもたちの思いを受け止め、子どもたちにとって、毎日が楽しいと実感できる学校となるよう、教育活動を進めてまいります。

保護者の皆様におかれましては、昨年度同様、本校教育活動に対しまして、温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 2. 担任の先生から学級通信が発行されています。

新年度が始まり、担任の先生が学級通信で子どもたちへの思いを発信しています。その一部をご紹介します。

○「津田中学校で1年生のみなさんと出会えた“縁”を大切に！そして、1年3組の“仲間”を大切に！よろしく願います！」(1年生の学級通信から)

○「まだまだ3年生から学ぶことがあります、3年生の“支え”となり、また1年生の手本となり3年生の“架け橋”となるのがみなさんです。2年生である意識と自覚を持ってこの1年を過ごしてみてください。」(2年生の学級通信から)

○「一人では乗り越える事が困難でも”一緒”にやれば出来る事がたくさんあります。卒業式で有終の美を飾れるよう、最高の1年にするために、”一緒”に頑張っていきましょう。」(3年生の学級通信から)

など、子どもたちに“縁”や“支え”、“一緒”などを、大切にして欲しいといった担任の先生思いが伝わってきます。

茶道に由来する日本のことわざに「一期一会」という言葉があります。

「一期一会」とは、「人との出会いや物事を行う機会は、生涯で一度きりであり、二度と同じ機会は訪れない、だから一度きりの機会を大切にせよ」という意味で用いられるそうです。

是非、このことわざが意味するように、今の出会いを大切に、これまでの関係性からくる先入観にとらわれることなく、新しい見方や考え方もう一度友達やクラスを見直し、新しい発見や経験をクラスの仲間とたくさんして欲しいと思います。そして、新しい学年、新しいクラス、新しい担任の先生のもと、互いに絆を深め、津田中学校1番の思い出に残る学年、クラスになることを願っています。